

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

女子 3回戦

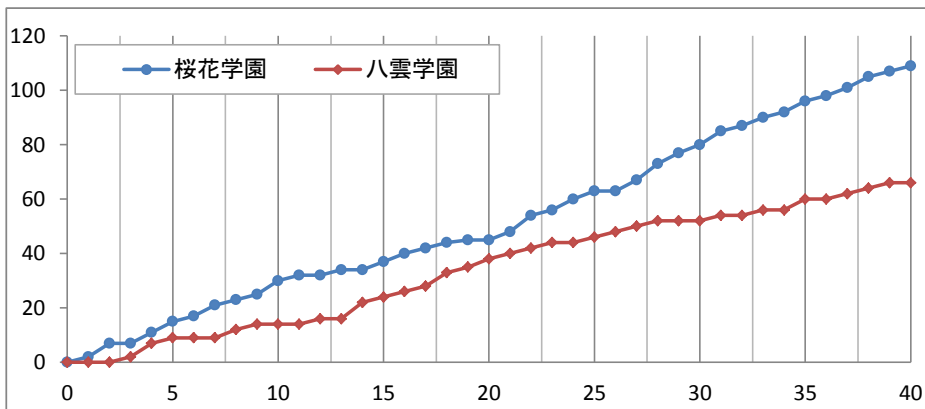
主審 白川 一樹
副審 植田 浩司

桜花学園 109 (愛知) ○

66 八雲学園 (東京) ●

30 - 14
15 - 24
35 - 14
29 - 14
-

No. 31g1 日時: 2013年7月31日(水) 10:00 会場: ダイハツ九州アリーナ



桜花学園

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	遠藤 桐	2	0	1	0	0
5	* 酒井 彩等 (C)	12	2	3	0	0
6	* 馬瓜 エブリン	30	0	12	6	2
7	* 井澗 絢音	9	1	3	0	0
8	* 西山 詩乃	28	6	5	0	0
9	森田 菜奈枝	1	0	0	1	0
10	* 萩尾 千尋	8	1	2	1	1
11	高辻 真子	4	0	2	0	0
12	若原 愛美	4	0	2	0	2
13	伊比 蘭子	0	0	0	0	0
14	脇 梨奈乃	4	0	2	0	1
15	加藤 優希	7	0	3	1	1
コーチ	井上 眞一					
合計		109	10	35	9	7

八雲学園

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 妹尾 亜衣美 (C)	7	1	2	0	5
5	* 曾根川 幸	13	1	5	0	0
6	* 梅木 杏夢	5	1	1	0	2
7	* 高橋 美帆	27	1	12	0	2
8	* 中島 彩	10	0	5	0	4
9	青山 かりん	-	-	-	-	-
10	亀井 悠梨乃	2	0	1	0	0
11	浅野 真結子	2	0	1	0	0
12	岡崎 帆南	-	-	-	-	-
13	伊藤 波音	-	-	-	-	-
14	藤川 水紀	-	-	-	-	-
15	山田千沙希	-	-	-	-	-
コーチ	高木 優子					
合計		66	4	27	0	13

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

3回戦、桜花学園対八雲学園の試合。第1ピリオド、桜花学園オールコートDef、八雲学園はマンツーマンDefでスタート。桜花学園は#6の連続ゴールを皮切りに#5の3Pが決まり、ベースを掴む。八雲学園は#7が果敢に1対1を仕掛けるが、決めることができない。残り7分、八雲学園は速攻から#7がチーム初得点を決めると、リズムを掴み始め、#5のシュート、#6の3Pが決まる。桜花学園は#6を中心に攻撃を展開するが、八雲学園はチーム全員で阻止する。しかし桜花学園は、#5#8の得点で徐々に差を広げていき、30-14桜花学園リードで終了。

第2ピリオド、八雲学園は#7の1対1、スティールから#8が決めると勢いに乗り、#4の3Pが決まる。桜花学園たまたまタイムアウト。再開後、桜花学園は#8の連続3P、#10のシュートで得点を重ねるが、八雲学園も#4の3P、#5の連続得点で応戦。残り3分、八雲学園タイムアウト。再開後も八雲学園の勢いは止まらず、#4#5の3P、#7のシュートが決まり、45-38桜花学園リードで終了。

第3ピリオド、桜花学園は立ち上がりから#5#8の3Pが決まると、勢いが加速し、#7のシュートなどで着実に得点を伸ばしていく。八雲学園は、#7の連続得点で応戦するが、アウトサイドシュートが決まらず、苦しい展開が続く。残り3分、八雲学園たまたまタイムアウト。再開後も桜花学園の勢いは止まらず、#6#10の1対1で得点を伸ばしていく。八雲学園は#7の1対1を中心に奮闘するが、流れが変わらない。桜花学園#8が3Pをブザービーターで決め、80-52桜花学園リードで終了。

第4ピリオド、八雲学園#5がスティールから得点を決め、反撃開始となるかと思われたが、桜花学園#8が3Pを決め、追撃を許さない。残り7分、八雲学園#4ファウルアウトになる。しかし、#7のリバウンドからのシュートなどでくらくらしていく。桜花学園はメンバーチェンジをするが、勢いは留まることを知らず、#11#12#14のシュートが決まる。八雲学園も#8#10がシュートを決めるが、終始豊富な運動量とスピードでゲームを支配した桜花学園が109-66で勝利を収めた。敗れはしたものの、最後までボールを追い続けた八雲学園の健闘が光った。

記者 末永 昭久 (所属) 大分県バスケットボール協会